



元町だより

令和7年度
11月号

歴史をつむいで

文京区立認定こども園元町幼稚園
園長 前田 宏子

やっと涼しくなり、秋を楽しめるようになってきたかと思うと、想像以上の寒さに震える日もあります。夏から秋を飛び越えて冬に向かっていると感じます。しかし、子どもたちにとっては走り回るのはちょうどよい季節となりました。

10月は運動会がありました。予定をしていた日は残念ながら雨となり、翌日に順延しましたがたくさんの保護者の方や地域の方に見守られ、子どもたちは元気いっぱいに走ったり、踊ったりして楽しみました。運動会の最後に頑張った子どもたちはお土産やメダル、トロフィーをもらって嬉しそうな姿がありました。楽しく、頑張った一日を子どもなりに振り返って眺めていた表情なのだと思います。自分で自分に「よく頑張った！」と思えるぐらい素敵なことはありません。たくさんの思いがあふれた運動会でした。また、保護者の皆様にはアンケートもご協力いただき、ありがとうございました。子どもたちの姿に感動したこと、運動会まで楽しみにしていた子どもの姿を通して保護者の方も一緒に楽しみに待ってくださったこと、教職員のスムーズな動きにもお褒めの言葉をたくさんいただきました。（ほめられると子どもだけではなく、大人も嬉しいものです！）たくさんの温かい思いに包まれて運動会が進行していたことを改めて感じました。ご協力いただきました皆様に御礼申し上げます

そして、運動会の開会式に園歌を披露することができました。本園は湯島幼稚園の歴史を引き継ぎ、元町幼稚園としてこの地に新たなスタートをきりました。湯島幼稚園で行っていた教育を元町幼稚園でも行っています。日々の生活の仕方や行事など変わっていることもありますが、大事にしていることは変わっていません。その思いが園歌に表れていると思っています。元町幼稚園に合わせて歌詞も少し変わりましたが、つい口ずさみたくなるメロディーは変わっていません。開会式に成澤区長、丹羽教育長にもご参会いただき、園歌を新たに披露することができたことはとても嬉しいことでした。また、園章も新たに出来上がりました。こちらも湯島幼稚園の歴史と以前この地にあった元町小学校にもふれさせていただいております。詳細はこの園だよりの4ページ目をご覧くださいと思います。

歴史を引き継ぐとはたくさんの方々の思いを受け止め、次につないでいくことだと思います。元町幼稚園としてはこの4月から始まりましたが、湯島幼稚園や元町小学校とつながっている部分があると思うと嬉しく思います。たくさんの方に愛されてつむがれてきた時間を大切にしていきたいと思っています。

今年は湯島幼稚園の開園から数えて45周年になります。12月の音楽会は45周年のお祝いの気持ちも込めて「もとまちおんがくかいー45さいおめでとうー」を開催する予定です。つながっている歴史を大切にしていきたいと思っています。

11月の指導の重点

1歳児(ひよこ組)

はじめての運動会では、たくさんのお客さんを前に少し緊張している姿もみられましたが、お家の方やみんなと一緒に楽しい時間を過ごすことができました。運動会のあとは 憧れのお兄さんお姉さんのまねをしてポンポンを触らせてもらったり一緒にダンスをしたりすることを楽しんでいました。

11月は寒くなり、風邪をひきやすい時期ですが、体をたくさん動かして元気いっぱい過ごしていけるようにします。

2歳児(いす組)

運動会後は、かけっこや踊りなど他学年の姿のまねをする姿が見られ、運動会の余韻を楽しんでいました。引き続き、体を動かして遊ぶことを繰り返し楽しむことができるようにしていきます。生活面では、手洗いや衣服の着脱など簡単な身の回りのことを自分でやろうとする姿を見守り、自分でできた嬉しさを感じられるようにしていきます。

秋の学級栽培でハツカダイコンやニンジン種を撒いたり、ヒヤシンスを植えたりします。子どもたちと一緒に生長を楽しみにしながら、世話をしていきたいと思えます。

3歳児(もも組・たんぽぽ組)

運動会後、他学年の競技を一緒に行い、憧れの気持ちを感じたり、余韻を楽しんだりしていました。また、好きな遊びや学級活動の中では、簡単なルールのある遊びをしたりしています。教師や友達と一緒に遊ぶことの楽しさを感じられるようにしていきます。自分の思いを出せるようになってきたことで、友達と思いがすれ違いトラブルになることもあります。教師が間に入り、互いの気持ちを受け止めながら、思いを代弁したり必要な言葉を伝えたりしていきます。

栽培では、チューリップを一人1つ植えました。一緒にお世話をしながら生長を楽しみにできるようにしていきます。

4歳児(ぼら組・ひまわり組)

運動会の後は、年長組と一緒にパラバルーンやリレーを楽しんだり、年少組と忍者の修行を行ったりして余韻を楽しんでいました。

今後も遊びの中で、走る、跳ぶ、投げるなど思い切り体を動かして遊ぶことを楽しんでいきます。

友達を誘い一緒に遊び、楽しさを共有する姿が増えてきた一方で、友達同士の意見が異なりうまく遊びが進まないことがあります。それぞれの気持ちに寄り添いながら、自分の思いを伝えられるように必要な言葉を知らせたり、相手の思いを知らせたりして友達と遊ぶ楽しさを味わえるようにしていきます。

5歳児(ゆい組)

幼稚園最後の運動会では、友達と力を合わせて取り組んだり、思い切り体を動かしたり、司会の仕事をしたりと、これまで頑張ってきたことをやり遂げた達成感が、子どもたちにとって大きな自信になりました。

今後は遊びの中で、自分の思いを相手に分かるよう伝えたり、友達の思いを受け入れたりしながら、友達と目的に向かって一つのものを作り上げていく経験ができるようにしていきます。また現在、遊園地ごっこが進行中です。友達と協力しながら、自分たちのイメージを実現していく楽しさや、自分たちの頑張りが周りの人を喜ばせたり、感動させたりする嬉しさを感じられるようにしていきます。

文京区立認定こども園元町幼稚園の園歌と園章が完成しました！

園歌の作詞作曲をされたきた・ひろし様服部公一様にご相談し、メロディはそのままで歌詞を一部変更し、よそおいあらたに元町幼稚園の園歌として完成しました。

10月12日に開催した元町幼稚園運動会の開会式で区長、教育長の列席のもと来賓・保護者の皆様に見守られ園歌を披露させていただきました。

また園章は、湯島幼稚園の形を引き継ぎ、旧元町小学校の跡地に移転したことから、元町小学校の校章から「元」の字をいただきました。

これからも子どもたちや保護者の皆様、地域の方々に愛される幼稚園になるよう園歌・園章を大切にしていきたいと思えます。



湯島幼稚園の園章



元町小学校の校章